



ひこうきぐも

特定非営利活動法人 色 就労支援センター そらいろ
 (就労移行支援事業・就労定着支援事業)

Vol.09
2021. 秋

税理士から見た「障がい福祉サービス」

監 事 久我康司

福祉とは辞書によると公的な配慮・サービスによって社会の成員が等しくうけることのできる安定や安心、幸福な生活環境を公的扶助によって作り出そうとすることと記載されています。つまり、なんらかの扶助が必要な人に対して公的なサービスを提供することにより、その対象者が他の人と同等のサービスをうけることを目的とする行為をさすこととなります。

弊社は会計事務所なので、日ごろ接するクライアントは基本的に営利法人になり、法人の目的は利益の最大化になるのでかなり福祉サービスとは目的を異にしています。その中で、障がい者福祉サービスを提供されているNPO法人の監事になり営利法人と福祉サービスを提供する法人の似ている点異なる点について考えてみたいと思います。

異なる点については、営利法人の場合法律違反をしていなければ行う事業も料金も法人の自由ですが、福祉サービスの場合は行政から決められたサービスの範囲内で事業を行うことになり、料金(報酬)も行政が決めることとなります。理事会に出席させていただいて事業報告などを聞かせていただいても色々しぼりが多くて自由度少ないなど感じる事が多々あります。ただ、これについては、福祉サービスの提供主体が行政であることを考えるといたしかたないことだと思います。また、業績報告も予算に対する進捗割合を中心に報告する場合がありますが、営利企業の場合予算も大事ですが、昨年度対比で売り上げがどうなっている、経費のうちどの項目が昨年より増えている等で説明した方が経営者の方が分かりやすいと思います。

似ている点については、福祉サービスといえども利益がでなければ、スタッフの給与も十分支払えないし余裕資金を作って事業拡大を図ることもできません。この点は営利企業も福祉サービスも変わらない点であり、福祉サービスだからといって赤字であれば事業継続すること自体が不可能になり利用者の方にサービスを提供出来なくなります。サービスの大きな枠組みや報酬は行政が決めますがその中で創意工夫して利用者に満足してもらいかつ利益を出す工夫が必要になってきます。

同じサービスを提供する弊社のクライアントでも利益の出ているところとそうでないところに分かれています。弊社として、利益の出ているクライアントはどのような点を工夫しているかを提供出来るよう心がけたいと思います。



◆profile◆

くがやすし
久我康司

税理士

税理士法人 京都ビジコン

就職おめでとう!

今回は2名の方に就職され働いている状況についての感想を伺いました。それぞれの場所で頑張っておられる姿はメンバーさんや私たちを勇気づけてくれます。

C.M.さん

人材派遣会社に勤務されています。

『人はなぜ働くのか』

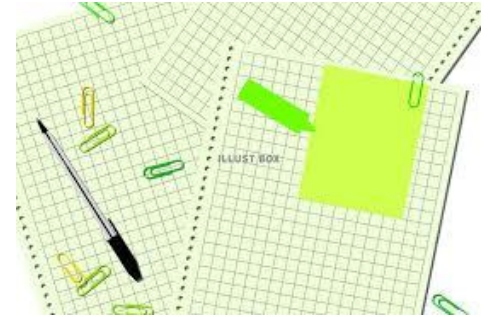
そらいろを卒業し、人材派遣業の会社でお仕事を始めて約4カ月になります。

いまでもそらいろが恋しいですし、そらいろ通所は楽しかったなあと思いかしく思います。しかし職場に行ってお仕事をする、給料がもらえるという安心感があります。

私の就職先は同時入社の方が多く、指示する社員の方々もとても優しいので、ラッキーだったなあと思います。私は働くことはしんどくて怖いことなんだと思っていました。実際に働いてみて、人は何故働くのか、少し答えが分かった気がします。

人間は何もやることがない、暇すぎると、不健康になる生き物なんじゃないかな?と私は思うのです。私自身、頭のなかがあまりにも暇だと余計なことを考えてしんどくなってしまう性分ですので、「目の前にやることがある」って幸せなことだなあ、と思います。就職した会社は、ホテルを経営しているので、普段は事務作業をしていますが、客室清掃をしに行ったりもします。最初は面食らいましたが、プロのホテル清掃のノウハウを知れて自分の家の家事にも役に立っています。

そらいろで経験したことプログラムはもちろん 些細なことまで…全部 仕事や社会生活に役に立っています。そして就職を機に家を出て独立することにしました。今は不動産会社からの審査待ちでドキドキしていますが、自分の住まいが決まって安心して職場へ通い自分の収入で生活している…そんな日を夢見ている毎日です。



『働くことの先にあるもの』

Q. まず仕事の内容を教えてください。

A. はい、レストランの厨房でメイン料理作りや仕込み、掃除もしています。

Q. 実習の後、採用されたのですよね?実習と実際に働くのと違いはありますか。

A. 実習中は洗い場や清掃、軽い仕込みが中心だったけど、採用されてからはメイン料理を作るのが主な仕事です。

今は料理をしっかり覚えるために家で予習をしています。ひとつずつ丁寧に教えてもらえることばかりではないし、メニューも季節ごとに変わるので。

Q. プレッシャーはありませんか。

A. プレッシャーは感じていません。ただお客さんに早く出さなきゃ、と思っています。

職場の共有 LINE で情報が流れてくるので、自分の仕事に関わることはチェックして、わからないことは店長に口頭確認しています。注意されることもあるけど、都度直しています。

Q. 特別扱いされていませんか。

A. はい、全然。(笑)

Q. 今後の抱負を聞かせて下さい。

A. オーダーが同時に複数きても、作る順番を組み立てて冷静に対処できるようになりたいです。

ホールもキッチンも分け隔てなく雰囲気の良い職場です。ここで一生懸命働き続けたいと思っています。

R.K.さん

実習を経て就職された感想を伺いました。



そらいろ新メンバーのつぶやき

昨年度の夏以降、続々と新メンバーさんが来所されています。

今回は、新メンバーの皆さんにひとことつぶやいていただきました。



今年に入ってからスーパーでの品出しや清掃作業の実習にも力を入れています。そこで“できた”経験が自分の糧になるはずと信じています。

ラピスラズさん

まだ数ヶ月ですが、そらいろに通いだししてから、訓練の中から自分のできる事、苦手な事の整理をスタッフの皆さんの助けで少しずつわかってきました。これから就活に向けて色々な事に頑張っていきたいです。Nさん

就職活動を親身になって下さるスタッフばかりで、いいところです。

T.O.さん

そらいろに通所して早、4カ月。職員の方にお世話になり、通所の皆さんともお話しできるようになり、私自身少しずつ元気になってきました。私の人生で良い学びになっています。

そらいろという良い縁に恵まれたので、仕事も良き縁に恵まれるよう、頑張ります。

M.H.さん

もうすぐ僕は仕事見学に行きます。ワクワク。夢を追うための痛みは傷にならない。だから・・・跳べ！R.S.さん

『実習の感想』

5月から施設外実習に行っています。打診されたときは、驚きと不安が入り混じった気持ちでしたが、受ける気になったのは、以前作業所で似たようなことをしたことがあるので出来そうと思ったからです。作業内容は、宛名シールを貼る。必要に応じて切手を貼る。長方形のハンコを押して空白の部分に赤ペンで数字を書く。貼り漏れが無いか確認する。終わったら報告して次回の予定を聞いてそらいろに帰ります。そらいろスタッフさんお手製の自助具と手順書があるので戸惑わなくて安心です。

初回は効率を気にせず1枚ずつ丁寧に時間をかけてやり、2回目は同時にできる作業をまとめる工夫をすることで動作が少なくなって30分早く終わりました。実習は月1回しかなく不安になるので毎回手順書を見るようにしています。間違えないように、ずれないようにと復唱しながらやっています。作業は少しずつ慣れてきました。

次の目標は、実習先の担当の方とスムーズに話せるようになることです。

T.O.さん

そらいろの実習プログラムに参加されています。



皆様はじめまして。特定相談支援事業所 UP TO です。
 「人を想う」「暮らしに寄り添う」「当たり前にとらわれない」
 「満足の先に行く」を基本理念に会社を設立し、計画相談支援を
 2019年3月よりスタートしました。

- 「UP TO」の名前の由来には
- 「It's up to you」 = 「君次第だよ」
 - 「You're up to it!」 = 「君なら大丈夫だ！」
 - 「snuggle up to life」 = 「暮らしに寄り添う」

といった想いを込めています。
 新たな一歩を踏み出そうとしている方、なかなか一歩を踏み出せないでいる方、そんな皆様の暮らしに寄り添いながら、計画相談支援を通じて応援していくことが私たちの仕事です。「前よりもっと良くなった」とご利用される皆様が実感できるような、そんなサービスを目指して日々取り組んでいます。

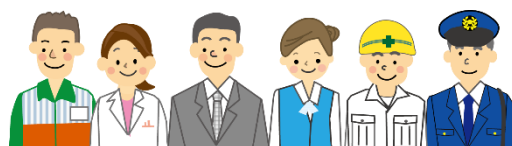
まだまだ生まれたばかりの未熟な事業所ですが、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

特定相談支援事業所 UP TO

住所:京都府 京都市右京区西院乾町 70 番地 1 JO-IN ジェミニビル 405 号室

TEL : 075-325-0607 FAX : 075-325-0608

URL : <https://up-to.org> 【お問い合わせは、高木・谷口まで】



◆◆見学会のお知らせ◆◆

『働きたいから、就職活動のサポートをしてほしい』
 『就労移行支援事業所って、どんなサポートをしてくれるの?』

と思っておられる方に、見学会を開催しています。
 見学するだけでも、もちろんOKです。
 まずはそらいろまでお問い合わせください☆

■今後の予定

- 10月13日(水) 15:30~
- 11月17日(水) 15:30~
- 12月15日(水) 15:30~



賛助会員の皆様 (敬称略・順不同)

- 中田真理子
- 道端 明子
- 柳瀬 龍靖
- 國木 悠子
- 藤田 光恵

【12名(掲載辞退7名)】

(令和3年4月~令和4年3月)

ありがとうございました。

編集後記

『ひこうきぐも』もあっという間にVol.9となりました。

今まで続けてきて積み重なっているもの、積み重ねがあって変化しているものなど、校正や編集を通じて感じたことがあります。変わらないことの大事さ、変化することや踏み出すことへの勇氣、これからどうしていきたいか・どうしていこうかという意図や意志は、様々な場面で通ずる大切なことと思いました。

これからどんな積み重ねがあり、どんな変化があるかは分かりませんが、「何を伝えたいのか」という意図や意志、言葉や態度を含めた伝え方を大切にしたいと思います。

(スタッフ 福本匡史)

特定非営利活動法人 色

就労支援センター そらいろ

(就労移行支援事業・就労定着支援事業)

〒604-8805 京都市中京区壬生馬場町 11-5

TEL & FAX : (075)841-5111

E-mail : sorairokyoto@gmail.com

U R L : <http://sorairo-k.jimdofree.com>

